



市役所からのお知らせ

12月4日(月)～10日(日)は人権週間です

人権は誰もが「幸せに生きる」権利

人権とは、私たち一人ひとりが人間として生まれながらにして持っている「幸せに生きる」ための権利です。誰もが差別を受けることなく自分らしく生き生きと暮らせ、かけがえのない存在として尊重されなければなりません。

人権が尊重される社会を

21世紀は「人権の世紀」といわれていますが、社会のいろいろな場面で人権に関する問題が生じている現実があります。一人ひとりが、相手の気持ちを考え、思いやりの心をもって行動し、全ての人々の人権が尊重される社会を築いていくことが求められています。

具体的な取り組みを進める

市では全ての市民が心豊かに自分らしく生き生きと暮らせる社会を目指して、行政総体での具体的な取り組みを進めています。

問い合わせ先 人権政策課

【人権週間関連イベント】

▽街頭啓発

日時 12月1日(金)、18時～

場所 市内3駅(JR二日市駅、西

鉄二日市駅、西鉄朝倉街道駅)

▽人権標語图画展示 市内の各公共施設に市内小中学生の作品を展示します。

▽福岡県人権週間講演会

日時 12月9日(土)、12時20分受付

場所 クローバープラザ大ホール

(春日市原町3-1-7)

内容

・講演「働く幸せを実現した町工場の奇跡」社員7割が知的障がい者の

チヨーク会社の真実」小松成美さん(ノンフィクション作家)

・第37回全国中学生人権作文コンテスト

ト福岡県大会表彰式・発表会

問い合わせ先 福岡県人権啓発情報センター ☎(584)12271

筑紫野市人権擁護委員紹介

人権擁護委員は、国民の基本的人権を擁護し、人権思想の普及高揚を図るため、法務大臣から委嘱を受け、日々活動を行なっています。

大野徳子【筑紫】/木村律子【諸田】

寺田恵子【武蔵】/成富清治【桜台】

西川和義【針摺東】/野崎文子【原田】

森哲男【阿志岐】/森山秀明【石崎】

二日市北小学校3年生が人権の花を咲かせました



▲5月、みんなでたねをまきました



▲6月、支柱を立てました



▲人権の花、ひまわりが大きな花を咲かせました

「人権の花運動」とは子どもたちが、ひまわりの栽培を通して、協力することの大切さや命の大切さを身に付け、やさしい思いやりの心を育てていくことを目的として、平成14年度から、市内11の小学校を順番に、毎年1校ずつ実施しています。

「第69回人権週間」強調事項

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心～

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者の人権を守ろう
- 障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- 同和問題に関する偏見や差別をなくそう
- アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- 外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見や差別をなくそう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう
- 性自認を理由とする偏見や差別をなくそう
- 人身取引をなくそう
- 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう



「福岡広域都市計画」の 決定・変更に関する案の 縦覧を行います

都市計画法第17条第1項の規定に基づき、福岡広域都市計画の決定・変更に関する案の縦覧を行います。

- 対象の都市計画
 - ▽区域区分（福岡県決定）
 - ▽用途地域（筑紫野市決定）
 - ▽準防火地域（筑紫野市決定）
 - ▽地区計画 筑紫駅北地区（筑紫野市決定）
 - ▽地区計画 筑紫駅東地区（筑紫野市決定）
- 縦覧・意見書提出期間
 - 12月1日（金）～12月15日（金）
 - ※土・日曜日は除く
- 縦覧・意見書提出場所および時間
 - ▽市役所第3別館2階都市計画課（8時30分～17時）
 - ▽県庁7階都市計画課（8時30分～17時45分）※福岡県決定分のみ
- 対象者
 - 市民・利害関係人
- 問い合わせ先 都市計画課 計画担当

男と女の共生セミナー 「金子みすゞの詩と人生 パート2」

作品を読み、語る。

だれもが生きやすい社会をめざして

昨年大好評だったセミナーが再登場。今年は参加者同士のワークも取り入れて開催します。皆で詩を読み、意見を出し合いながら、男女共同参画の視点から彼女が残したメッセージを考えてみませんか？

- 日時 12月10日（日）、14時～16時
- 場所 生涯学習センター3階学習室6
- 講師 川富初美さん
- 定員 先着20人
- 対象 関心のある人
- 託児（6カ月～就学前まで）
 - ・託児希望の場合は「子どもの名前（ふりがな）年齢・FAX番号（または住所・メールアドレス）」を参加申し込み時にお知らせください。（先着5人）12月1日（金）締め切り。
- 申込方法 電話、FAX、電子メールで①氏名 ②電話番号、③託児の有無をお知らせください。
- 申し込み・問い合わせ先
 - 男女共同参画推進課（生涯学習センター内）

☎（918）13311
▽電子メール danjo@city.chikushino.fukuoka.jp

クリーンヒル宝満 リユース家具の即売会

クリーンヒル宝満に持ち込まれた家具類で、再利用できるように修理したものを展示・販売します。

- 購入対象者 筑紫野市、小郡市、基山町のいずれかに住んでいる人
- 販売品目 家具類約100点
- ※1人につき2点まで購入できます。
- 販売日時 12月13日（水）、9時～16時（12時～13時は昼休み）
- 販売価格 1点2000円以内
- 購入方法
 - ①希望の品の値札を取り、クリーンヒル宝満管理棟で申込書を受け取り、記入してください。
 - ②代金を支払い、その場で持ち帰りください。
 - ※配送はしません。当日持ち帰りがない場合は、12月22日までに引き取りに来てください。（土・日曜日、祝日は休み）
 - ※一部のリユース家具の写真をクリーンヒル宝満のホームページに12月1日から掲載予定です。

(http://houman.sakura.ne.jp) 現地での下見はできません。

- 販売会場・販売に関する問い合わせ
 - 先 クリーンヒル宝満（市内大字原田1389）☎（926）53000
- その他問い合わせ先 環境課

国民年金保険料控除証明書 が発行されます

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されています。年末調整・確定申告まで大切に保管してください。

- 控除証明書についての問い合わせや再発行については、「ねんきん加入者ダイヤル」をご利用ください。
- ねんきん加入者ダイヤル
 - ☎0570（003）004（ナビダイヤル）
 - ※050から始まる電話でかける場合は、☎03（6630）2525
- 受付時間
 - ▽月～金曜日 8時30分～19時
 - ▽第2土曜日 9時～17時
- 受付期間
 - 平成30年3月15日（木）まで
 - ※第2土曜日を除く祝日、12月29日～平成30年1月3日は利用できません。

第62回筑紫野市駅伝大会 出場チーム募集

職場や部活動、ランニング仲間などでたすきをつなぎませんか？多くの皆さんの参加をお待ちしています。前回大会より女子の部を新設しました。女性ランナーの皆さん、ふるってご参加ください！

●日時 平成30年1月28日(日)、9時20分開会式、10時スタート

●場所 筑紫野市総合公園(市内山口、天拝湖周回コース)

●種目
▽一般の部、高校の部↓7区間、25キロメートル(5キロメートル3区間、2・5キロメートル4区間)

▽中学の部、女子の部(女子選手のみで構成されたチーム)↓7区間、17・5キロメートル(全区間2・5キロメートル)

●対象 市民および市内に通勤、通学している人で、監督1人・選手7人・補欠2人の計10人以内で編成されたチーム

●申込期限 平成30年1月12日(金)、17時まで
●申し込み・問い合わせ先 生涯学習



昨年の様子

課スポーツ振興担当(生涯学習センター内)
☎(925)4802
▽FAX(923)0416
※土・日曜日、祝日、年末年始は除く。
▽市ホームページからも申し込みできます
(<http://www.city.chikushino.tukuoka.jp>)「教育・人権・文化・スポーツ」↓「スポーツ」↓「第62回筑紫野市民駅伝大会を開催します」からアクセスしてください。
大会当日は、筑紫野市総合公園は休園します。

第64回介護者のつどい 「日常生活における介護」

介護をする人が健康でなければ、介護はできません。介護者の健康管理と、人生のエンディングについてお話しします。ぜひ、ご参加ください。(参加費無料、申込不要)

●日時 平成30年1月16日(火)、13時30分～15時30分
●場所 生涯学習センター3階視聴覚室

●講師 藤野かほるさん(日本赤十字社福岡県支部 健康生活支援講習指導員)

●駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●問い合わせ先 高齢者支援課



「健康講座」を開催します

市民の皆さんの健康増進のため、市内の病院と連携して健康講座を開催します。病気に対する知識と予防・健康に関する情報について講師が分かりやすく講演します。(参加費無料・事前申込不要)

●開催日・テーマ・講師
▽12月14日(木)・「感染症の基本対策」
▽手洗い、マスクの付け方大丈夫ですか？
▽船津康弘さん(感染管理認定看護師)

※手洗いチェック体験ができます
▽1月18日(木)・「心臓病について」
あなたを守るあなたの心臓・門上俊明さん(循環器内科医師)、大島祐子さん(慢性心不全看護認定看護師)、山道裕富美さん(理学療法士)
※エクササイズが体験できます

●場所 生涯学習センター3階学習室6

●時間 15時～16時(1時間程度)

●定員 60人

●問い合わせ先 健康推進課(カミィリヤ内) ☎(920)8611



英語版絵本『いのちの花』を世界に！

そのだひさこ

平成13(2001)年、被差別部落の伝承を絵本『いのちの花』(文:そのだひさこ・絵:丸木俊(まるきとし))に著し、自费出版した。平成3(1991)年、福岡市美術館で「原爆の図」の原画展が開かれ、15テーマにわたって描いた畳60×70枚にのぼるぼう大な被爆の記録画が展示。墨絵画家の丸木位里(まるきいり)と油絵画家の丸

平成29年度
筑紫地区文化財写真展
「ちくし再発見
～交流の足あと～」

筑紫地区にみられる文化財には、人・技術・文化の交流によってもたらされたものが数多くあります。

市内にも、国外との交流によってもたらされたさまざまな遺物や、ドイツの技術によって造られたレンガ造りの橋が景観に溶け込んで存在しています。

今回は、その中から選りすぐりの文化財を写真パネルで紹介するので、ぜひご覧ください。

- 期間 12月13日(水)～12月27日(水)
- 開館時間 9時～22時
- 場所 生涯学習センター1階多目的ホール
- 問い合わせ先 文化情報発信課 文化財担当 ☎(921)8419



堀池遺跡の唾壺と水注

木俊のご夫婦によって描かれた圧倒的な絵。その原画展で丸木俊の「もしかして地球は助かるかもしれない！」という講演があり、私はその講演を聴いた。20余年の時を経ても、現代に通じる意味深なテーマである。私はその講演の後、一枚の自作詩をもって楽屋裏に俊さんを一人で訪ね、私の詩の”絵“を描いてくれといきなり直訴した。埼玉県まで4、5年の追っかけ。結果、80代の俊さんの”いのち“あふれるような原画をいただき、直訴から10年後やっとやっと自费出版に至った。

それから16年、絵本の英語版をほどなく世界に出版する。英国で部落問題にとり組んでいるイアン・ニアリー氏(オックスフォード大学教授)のすばらしい英訳も届けられた。この10年余、福岡西方沖地震の被災やその後のがんなど、私は何度か命におびえていた。生い先もそう長くはない。今こそ英語版を出そうと。その理由は簡単である。一つは、部落問題は日本人の考え方・文化が長い歴史時間のなかでつくりだしたもので、日本にしかないからである。そして、見えにくく、陰湿でなかなか根深い問題であるから。

明治4(1871)年「解放令」以降、昭和44(1969)年の同和対策事業特別措置法制定、昭和47(1972)年の部落問題の教科書記載。政治や教育が部落問題を取りあげるのに、ほぼ百年の時がかかっている。その間の百年は、基本的には国じゅうが「寝た子を起こさない」できた。私も含め、ある年齢以上の人が「寝た子を起こさない」のがふつうの感覚。人は文化だけではなく、刷りこみ・偏見も受けつぐ生きものだから。それが、部落問題の根深さの要因の一つだと。ちなみに昨年12月の「部落差別解消推進法」は罰ではなく、この根深い刷りこみ・偏見などの意識の变革こそを課題にしている。それは教育や啓発活動以外になら。

その根深い差別社会のただなかで、この百年余にわたり殺され、焼かれ、弾圧を受けるなどの中、絵本のなかの「むら」は今も生きのび、ひるがえり、「いのち」のかけがえの無さを今に語り伝えてきた。そのことを世界に伝えたい。もう一つは丸木位里、丸木俊に深い敬意を表してである。原爆の図をはじめ、沖繩戦の図、アウシュヴィツのユダヤ人虐殺、水俣病、足尾銅山の問題など畳数百枚の人類の惨劇を生涯かけて描きつづけた。その苦労はノーベル平和賞の候補にもなった。老眼鏡に拡大鏡をもって描きあげてくださった俊さんの最新の絵が絵本『いのちの花』である。深い敬愛を込めて。

●問い合わせ先 教育政策課 人権・同和教育担当